



平成25年度第1回 文部科学大臣賞

個人表彰

受賞のことば

## 文部科学大臣賞 2級

東京都 鎌田秀男さん

このたびは、文部科学大臣賞という栄誉ある賞を頂戴いたしまして、まことにありがとうございました。

「お客様との電話で、言葉遣いに間違いはなかったかな」「取引先に送ったメール、誤解を招かないだろうか」――。大学を卒業し、社会人として働くようになってから約15年がたちますが、日常業務の中で、日本語の使い方に頭を悩ませる場面は毎日のように出てきます。

今回、同僚の勧めもあり、日本語検定2級を受検することを決めました。まずは日本語検定の参考書を見て勉強しましたが、これまで知らなかった語彙を見つけたり、表記の微妙な違いに触れたり、新たな発見がありました。

試験では少し緊張しましたが、合格の手ごたえはありました。ただ、自己採点してみるとミスが何点かあったため、まさか賞を頂くことができるとは思ってもみませんでした。子供の頃から読書が大好きで、活字に慣れ親しんできた積み重ねが、今になって生きたのかもしれない。

日本語は、ひらがな、カタカナ、漢字という複数の表記法を持つだけでなく、外来語も柔軟に吸収してきた、非常にユニークな言語だと思います。こうした日本語の奥深さを、日本語検定の受検を通じ、今後も学んでいきたいと思っています。